

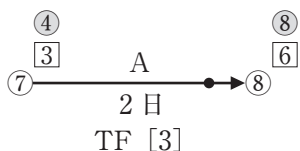
$TF = ⑥ - (③ + 3) = [0]$ 日 ・クリティカルパスの作業は $TF = 0$ である。

$FF = ⑥ - (③ + 3) = (0)$ 日 ・ $TF = 0$ なら、 FF も DF も共に 0 となる。

$DF = ⑥ - ⑥ = \langle 0 \rangle$ 日

以上のように、フリーフロート [FF] は最遅終了時刻を使用しないので、最早開始時刻の計算が終了した時点で求められる点に注意しよう。

トータルフロートの活用



作業Aのトータルフロートが $TF = 3$ 日であるとき、作業Aが3日間遅れても工期に影響しないが、作業が5日間遅れたときは $5日 - 3日 = 2日$ 間の工期が遅延する。このように、作業のトータルフロートの範囲内の遅れは工期に影響しない。

6 ネットワークの計算例

次のネットワークのクリティカルパスおよび各作業の余裕を求めよ。

